



Medical

新型コロナウイルスパン デミック時における競技 会外検査手順の適用

2020年5月29日



序文

この文書は、新型コロナウイルス（COVID-19）パンデミックの期間におけるアンチドーピング検査手順、及び、ラグビーの集団活動への復帰について説明することを目的にワールドラグビーが策定したものです。本文書は生きた文書であり、変化が激しい状況が続く中、定期的に更新されますので、頻繁に目を通し、様々な変化や進捗状況に遅れを取らないようにしてください。競技会検査に関するアドバイスについては、競技会が再開した時に発行します。

ドーピング検査の手順は、世界ドーピング防止機構（WADA）の「2020年5月6日再開の検査に向けた新型コロナウイルス・アンチ・ドーピング機関ガイダンス」及びその後の更新内容に準じ、最低限また原則的な手順として従うものです。全ての手順は国が発動しているその時の手続きと規制に準じて、国内アンチドーピング機関（NADO）または民間事業者（PSP）によって適応されることが条件となります。

誰がこの文書を読むべきか？

本文書は、ワールドラグビーの試合外検査対象者リスト（TP）に登録されたプレーヤーが所属する加盟協会を主に対象として編集されていますが、TPに登録していないプレーヤーであっても、全てのチームが常にワールドラグビーまたは国内のアンチドーピング機関による検査対象となります。加盟協会及びクラブは、これらのガイドラインを使い、チームのプレーヤーやスタッフが感染症のパンデミックにおいて適切な準備を行い、事前通告なし競技会外検査を安全に実施するようにします。

この文書には何が書かれているのか？

この文書は、新型コロナウイルス感染防止のための規制下、ワールドラグビーによるアンチドーピング検査に関連する原則と手順について説明しています。プレーヤーの自宅で競技会外検査をおこなう、またチームトレーニングに復帰する際に、プレーヤーやチームのスタッフ、そしてドーピングコントロールオフィサーの安全を確保するための標準的な手順をどのように採用するかについて説明します。

1. スコッド（または少人数グループ）で競技会外検査を行う場合の原則

- 検査は引き続き、WADAが規定する「検査及びドーピング調査に関する国際基準」に則り、選ばれたプレーヤーまたはチームのスタッフに事前通告なしで行います。
- ワールドラグビーは、NADOまたは検査の実施を委託するPSPと緊密に連絡を取り合い、検査に関与する一同の安全を担保し、WADAが発表した最新の「新型コロナウイルス（COVID-19）ADOガイダンス」に沿った関連措置が講じられるようにします。
- 国内アンチドーピング機関またはワールドラグビーが委託した民間事業者は到着時、チーム、及びトレーニング施設のスタッフと緊密に連携し、施設またはトレーニングでの制約の管理を行います。



2. 検体採取担当者の任命 (SCP)

ワールドラグビーは、以下の条件を含む、新型コロナウイルス (COVID-19) に関する WADA ガイドラインが規定する人員の任命に関するガイドラインを遵守する者のみを使用します:

- 「リスクがある」または「脆弱層」に含まれる SCP は検査業務に関与することができません。
- 個人情報の保護、保健・健康、また雇用に係る適用法令が許す場合、SCP は事前に以下の事項について自己証明しておくべきです。
 - 新型コロナウイルスに感染していない、またはその症状 (どんなに軽度であっても) が無い、または新型コロナウイルスの感染検査の結果を待っている状態でない。
 - 新型コロナウイルス関連の症状がある、または新型コロナウイルス検査 (または検査結果) を待っている人と接触していない。
 - 国のガイドラインに従って検疫中、または自己隔離中の人と接触していない。
- ワールドラグビーは、検体採取業務に関する SCP の自己証明をその都度記録します。
- 新型コロナウイルスの感染が確認された SCP は、感染確認日から 14 日間は検体採取業務に任命されることはありません。

ワールドラグビーが認定するドーピングコントロールオフィサーが検体採取業務に任命されることもあります。その場合、国のガイドラインが定めた要件を遵守しながら、この文書が規定する手順に従うこと。

3. 防護服 (PPE)

NADO または PSP にドーピング検査を委託する場合、ワールドラグビーは SCP が以下の防護用具を使用し、基準に則り実行していることを確認するよう求めます:

- i. グローブ (SCP 及びプレーヤーが着用)
- ii. マスク (SCP 及びプレーヤーが着用)
- iii. 検体採取処理で使用するテーブルなどの表面の消毒に使用する洗剤/消毒剤。実践的であれば、代わりに清潔で使い捨てのテーブルクロスで表面を覆う。

4. 衛生管理、ディスタンス、用具に関する一般事項

- 検査セッション開始前に SCP はプレーヤー (またはチームスタッフ) にソーシャルディスタンス措置全般について忠告します。
- SCP は、自分とプレーヤーとの間の距離を 1 メートル以上 (または国の保健当局が規定するソーシャルディスタンスの距離) 保つよう指示されます。
- 重要な手順 (採血、または採尿の立会いなど) を除き、できる限り直接的な接触を避けること。
- プレーヤーは、ドーピング検査用紙に記入する際に使用するペンを持参するよう求められます。必ずトレーニング場所に新品/消毒済みのペンを何本か置いておくようにしてください。
- SCP は、検査前、後に関する世界保健機構 (WHO) のガイドラインに従い、石鹸またはハンドサニタイザーで手を洗い、プレーヤーにも同じ方法で手を洗うよう指示します。
- 感染性廃棄物を含む使い捨ての備品は全て検査後密封して安全に廃棄すること。
- SCP が用意した清潔な使い捨てのテーブルクロスをした場合を除き、検査前後検査で使用するテーブルなどの表面は必ず SCP が洗浄し、消毒すること。

5. 感染/伝染のリスク - プレーヤーの自宅での検査

NADO または PSP が国ごとの規制や措置/プロトコルに遵守することを前提に、プレーヤーの自宅で検査業務を遂行する場合、ワールドラグビーは SCP が必ず以下の事項に従うよう求めます。

検査を始める前に、SCP はプレーヤーに以下の事項について確認します:

- a. 新型コロナウイルスに感染していない。または関連症状（どんなに軽度であっても）がない。または感染検査（または検査結果）を待っていない。
- b. 新型コロナウイルスに感染している人、または関連症状がある人、または感染検査（または検査結果）を待っている人と接触していない。
- c. 新型コロナウイルスによる検疫中及び/または自己隔離中の人に接触していない。
- d. 新型コロナウイルスに関連した健康上のリスクが高いグループに属さない。

以下の事項について口頭で確認し記録します。

- ii. プレーヤーの回答に基づいて SCP が検査を行うかどうかを決定します。加えて、プレーヤーの自宅に健康上のリスクが高いとみられる人がいる場合は、検査が行われている間その人は別の部屋にいること。また検査業務が行われている間はプレーヤー、または SCP とやりとりをしないよう求められます。
- iii. 質問表には自分の知る限り正直に答えるよう求められます。検査の結果はワールドラグビーに報告されます。プレーヤーが SCP に提供した回答の正確性が確認された後、ワールドラグビーがプレーヤー、及び/またはプレーヤーのチームドクターに連絡することがあります。
- iv. プレーヤーが提供した情報のいずれかに間違い、または不正確なものがあつた場合、ADRV（改ざん、または改ざん未遂）として処理されるかもしれません。SCP はこのことについて、また4年間の資格停止の制裁が課されるリスクについてプレーヤーに注意を促します。
- v. プレーヤーは、NADO または民間事業者からドーピング検査車両で検査を行うよう求められる場合があります。
- vi. SCP はドアノブに触れませんので、プレーヤーにドアを開けてもらうことになります。

6. トレーニング場所におけるドーピングコントロールステーション

- ドーピングコントロールステーションとして使用するための適切な部屋/エリアの準備に関するワールドラグビーの要件は全てそのまま競技に関する規定の21条に従って実施するものとします。
- 検査を行うために SCP が到着した時のために、チームはそれぞれの場所にドーピングコントロールエリアとして適当な、清潔なエリア（待合室には適当な間隔を空けて椅子を置くなどプレーヤーと DCO との間に安全な距離を保てる場所）を用意しておくべきです。

7. ドーピングコントロール後、プレーヤー及びチームスタッフ新型コロナウイルスに感染した場合

- プレーヤーまたはチームの支援スタッフの誰かが検査を受けた直後に新型コロナウイルスに感染した場合は、感染の拡大を防止するためにその情報を国内の NADO または PSP に報告できるよう、直ちにワールドラグビーへ連絡してください。
- また、ワールドラグビー が NADO または PSP から DCO が検査後に新型コロナウイルスに感染したという通知を受けた場合、ワールドラグビー は直ちに加盟協会または該当するチームに連絡します。

この文書に記載されている検査手順に関してご質問または懸念点がある場合には、ワールドラグビー のアンチドーピングユニットの David Ho (david.ho@worldrugby.org) または Stuart Kelly (stuart.kelly@worldrugby.org) にお問い合わせください。